

令和 7 年

寒川町教育委員会会議録

10 月 定 例 会

日 時：令和7年10月20日（月）
午後1時30分 ～ 午後2時52分

場 所：東分庁舎第3会議室

出席者

<教育委員会>

教育長	大 川 勝 徳
教育委員 1 番	布 谷 あけみ
2 番	小 川 雅 子
3 番	大 森 博 明
4 番	山 本 博 司

<事務局職員>

教育次長	高 橋 陽 一
教育政策課長	奥 谷 浩 二
学校教育課長	上 村 純 一
教育施設給食課長	川 部 雅 人
寒川学校給食センター所長	中 嶋 裕 子
生涯学習課長	岡 野 恵 子
教育政策課指導主事	
（兼）学校教育課指導主事	明 珍 陽 介
寒川町民センター館長	別 府 拓 自
総合図書館館長	川 村 佳 子
書記	千 野 あずさ
	小 林 将 太

寒川町教育委員会定例会（10月）議事日程

1. 開 会

2. 会議録署名委員の指名 布谷委員 小川委員

3. 教育長報告

4. 社会教育施設報告

①公民館報告（資料 1）

②総合図書館報告（資料 2）

5. 委員報告

6. 協 議

7. その他

8. 議 事

議案第17号 寒川町教育委員会表彰規程の一部改正について

議案第18号 令和8年度（令和7年度末）寒川町立小中学校県費負担教職員
の人事異動基本方針について

報告第7号 専決処分の報告について

報告第8号 専決処分の報告について

9. 閉 会

1. 開 会

○教育長

出席者5名で定足数に達しておりますので、寒川町教育委員会10月定例会を開会いたします。小川雅子委員の任期が令和7年10月4日で満了となり、議会の同意を得て再任されました。任期は令和7年10月5日から4年間です。

2. 会議録署名委員の指名

○教育長

本日の会議録署名委員は、布谷委員と小川委員をお願いいたします。

3. 教育長報告

○教育長

学校訪問について、小学校運動会について、5観点について報告します。

10月8日に寒川東中学校で教育委員会による学校訪問を実施しました。昨年度の校内研究テーマ「躍動する授業づくり」から今年度は「安心して過ごせる学校を目指して」に変更し、学校における心理的安全性の高い学級づくりについて研究しています。生徒の発言や自己表現に課題があると分析し、4つの視点で授業に取り組まれていました。間違いや多様な意見を受け入れる風土の醸成、発言の肯定的受け止め方の工夫、明確な説明・指示、生徒の認知特性に配慮した構造的授業づくりです。研究開始段階でしたが、生徒が落ち着いた環境で学習でき、今後さらなる改善に向けて指導助言を行いました。

10月18日に小学校運動会を実施し、天候にも恵まれ大きなけがもなく無事に実施されました。町長をはじめ教育委員にもご参観いただき、子どもたちの成長を見守っていただきました。9月の練習期間に制限はありましたが、充実した取り組みで児童の心身成長に繋がる大きな成果となりました。

学力向上については、4月の全国学力学習状況調査の結果を受けて、町校長会で結果説明を行い、各校での分析が進められています。校内研究も活発で、各学校が講師招聘による公開授業研究会を行っており、経験の少ない先生方が技術を学び、自分らしさを活かした授業実践を進めています。

いじめ・道徳教育については、2学期は体育祭、運動会、合唱祭などの大きな行事があり、自主的取り組みと体験を通じて自己肯定感など子どもたちの資質能力向上の機会となっています。その一方で子ども同士のトラブルが増加する時期でもあります。各校では丁寧な聞き取りと指導を行い、必要に応じて関係機関と情報共有しています。教育委員会から学校に対しても、個別指導とティームティーチングなど組織的対応の指導助言を行っています。

外国語教育の推進については、2学期に寒川小学校、南小学校、寒川中学校で生成AIを

活用した英語授業に取り組んでいます。11月20日に寒川中学校と南小学校で授業研究会を開催し、神奈川大学外国語学部久保野雅史教授、県教育委員会、教育事務所の指導主事、町の外国語担当指導主事が参観し、研究協議を行う予定です。

ICT教育の推進については、全国学力学習状況調査の結果で、小学校は約60%以上の児童、中学校は約90%以上の生徒が「ほぼ毎日ICT機器を使用している」と回答しており、全国より高い水準です。しかし「ICT機器を使ってプレゼンテーションを作成できるか」との質問では「そう思う」が約68%であり、使用頻度と比べて思考力・判断力・表現力の育成に十分に結びついていません。ICT機器の使用に慣れていても、学習効果向上や自信を持った表現には不十分のため、さらなる研究が必要です。

支援教育については、10月9日に令和7年度第1回寒川町障害児就学指導委員会を開催しました。町立全小中学校の校長、特別支援担当教員、通級指導教室担当教員、特別支援学校教員、児童相談所職員、町児童発達支援事業所担当者、医療関係者が出席し、障害のある次年度就学児及び学齢児童生徒に対して、障害の種類・程度に応じた適正な就学相談指導を行いました。一人一人丁寧な協議を通じて、実態を踏まえた専門的見地からの意見をいただき、今後はその方向に沿って就学相談を進めます。

【主な質疑等】

○山本委員

ICTでプレゼンテーション作成ができないという課題について、児童・生徒が調べられることはできても、まとめた内容を表現する力が課題です。将来を考えるとプレゼン力とICT機器の活用は重要です。学校で表現の場と時間を作ることが大事だと思います。また、この差が生じる理由の分析結果を教えてください。

○学校教育課長

学校ではまとめる力、学んだことを自分の言葉で表現する力が求められています。例えば振り返りを自分の言葉で書けるかどうかです。まず自分の考えを持つことが第1で、その次にそれをどう表現するかが第2だと考えています。

○山本委員

先生方は調べやまとめをしていますが、発表する時間をあまり作っていないように感じます。タブレットを調べの機器から発表にも使える機器へ、児童生徒の認識を変えることが大事です。学校での発表の場と時間を作ることをご検討ください。

○布谷委員

運動会では子どもたちの活躍が素晴らしく感動しました。残念だったのは参観者が少な

かったことです。各学校は招待状をどの程度出しているのか、統一基準があるのか、それとも学校任せなのかお伺いしたいです。地域の方々に見ていただくことで励みになりますし、地域との協力体制構築にも役立つと思います。また、寒川学校給食センターが開設してから、保護者向け給食試食会について、どのように実施されていますか。

○学校教育課長

運動会の案内状は教育委員会で把握していませんが、町内5校の教頭が話を合わせて発出しているはずです。各学校が把握する民生委員には案内状を送付していると思われます。詳細については各学校で対応しているため、把握していません。

○寒川学校給食センター所長

給食試食会は今年度学期に1回の割合で保護者対象に実施しており、今月23日に予定しています。

申し込みは学校経由ではなく、町がkintoneというシステムで募集し、LINEと給食だよりで告知しています。センター設立当初は頻繁に実施し人数が多かったですが、去年は少なくなったため、今年度は学期に1回としました。現在は15名程度の募集で、10～15名の参加状況です。

○小川委員

運動会を最後まで見ましたが、1年生から6年生まで成長の大きさを改めて実感し、みんなが頑張る姿に感動しました。係の仕事を一生懸命やる上級生の姿も見え、みんなで作り上げて成功した感がありました。特にマイクで放送をする子どもの緊張感と、終わった後に先生と一緒にタッチして喜ぶ姿が印象的です。このような成功体験は子どもにとって大事だと感じました。安心できる場で発言が認められ、笑われないで受け止めてもらえるトレーニングは小さい頃から大事で、トレーニングを繰り返して安心感と成功体験で成長する子どもたちになってほしいと思います。

○大森委員

「今日も1日頑張ろう」の掛け声に、全校で「おー」と返す素直な子供たちに感動しました。先日寒川小学校を訪問した際、校長先生から地域の方に1軒1軒ご挨拶されたとのことでした。運動会は音がうるさいかもしれないと恐れていたそうですが、地域の方々は応援してくれ、むしろ声が小さいのではという意見もあったそうです。校長先生は地域に助けられていると感じたとのことでした。コロナ明けから地域への呼びかけ方が変わってきているのか気になります。コミュニティスクールが地域と学校をつなぎ、学校運営がしやすくなるようなボランティア集めのきっかけにもなると思います。

○学校教育課長

回覧板や学校だよりで運動会開催を周知しており、関係地域にはポスト投函も行っています。コミュニティスクール活用も含めた呼びかけ方を今後検討させていただきたいと思っています。

4. 社会教育施設報告

①公民館報告（資料１）

【議事内容は資料１により町民センター館長から説明】

【主な質疑等】

○大森委員

10月2日の男女平等参画プランの事業に参加したところ、公民館が活性化してきており、夏場に子供たちが涼をとりに来ているという報告がありました。

②総合図書館報告（資料２）

【議事内容は資料２により総合図書館長から説明】

【主な質疑等】

○山本委員

図書館の来場者数が2011年をピークに減少しています。文字離れ対策として電子図書館導入や図書館と学校のオンライン連携が効果的ではないかと考えます。

○総合図書館長

コロナ後の利用減は全国的課題です。私見ですが、電子図書館導入は若年層に最も効果的であると考えます。

5. 委員報告

○山本委員

町文化祭の式典に教育委員全員参加しました。生涯学習も教育委員会の重要な部分なので、5観点の他に生涯学習の観点も加えていいのではないかと思います。吹奏楽の演奏と地域の方との体操が一体となり、地域に根差した学校の姿勢が見られ、とても良かったです。生涯学習課は少ない人数で大規模事業を運営されており大変だと思いますが、学校では見

られない子どもたちの姿が見られる文化祭のような場は大事だと思います。

○大森委員

10月2日に男女平等参画プランの会議に出席しました。会長が時間を有効活用し、コミュニケーションの場を作られ、様々な意見交換ができました。文化祭について、吹奏楽の指導者がよくまとめていると複数の方からご意見を伺いました。吹奏楽にダンスを入れた企画も好評でした。

6. 協議

【案件なし】

7. その他

【案件なし】

8. 議事

議案第17号 寒川町教育委員会表彰規程の一部改正について

【議事内容は「議案第17号 寒川町教育委員会表彰規程の一部改正について」により教育政策課長から説明】

【質疑等なしにより承認】

議案第18号 令和8年度（令和7年度末）寒川町立小中学校県費負担教職員の人事異動基本方針について

【議事内容は「議案第18号 令和8年度（令和7年度末）寒川町立小中学校県費負担教職員の人事異動基本方針について」により学校教育課長から説明】

【主な質疑等】

○山本委員

若手教員の育成を考えると、初任者は3年で他校への異動を対象にすることも検討の余地があるのではないかと。初任者が早いうちに複数校で経験することは、長期的に寒川の教員資質向上につながるのではないかと。この規定の検討も今後望みます。

○学校教育課長

初任者の育成と3年異動については、検討させていただきたいと思います。

報告第7号 専決処分の報告について

【議事内容は「報告第7号 専決処分の報告について」により教育政策課長から説明】

【質疑等なし】

報告第8号 専決処分の報告について

○教育長

報告第8号に関して、寒川町議会定例会への提出案件であり、提出前の内容であるため非公開での会議としてよろしいか。

【委員全員の了承によりこれ以降非公開で会議】

○教育長

報告第8号についてを終了いたします。

9. 閉会

○教育長

次回定例会は令和7年11月19日（水）午後1時30分から、東分庁舎第2会議室で開催いたします。これもちまして、寒川町教育委員会10月定例会を閉会いたします。

上記事項につき全委員確認し終了したので閉会を宣言した。

上記会議録の顛末を記載し相違ないことを証してここに記載する。

令和 8 年 3 月 31 日

教育長 大川 勝徳

署名委員 布谷 あけみ

署名委員 小川 雅子

会議録調整者 小杯 将太